

2020年3月24日

各位

MRKホールディングス株式会社

補整下着の継続着用による脱衣時の体型変化を実証

MRKホールディングス株式会社（代表取締役：岩本 眞二、本社：大阪市北区）のグループ会社である体型補整用婦人下着を販売するマルコ株式会社（代表取締役：岩本 眞二、本社：大阪市北区）は、日本臨床試験協会（JACTA）監修のもと被験者42名（20歳～50歳未満の健常な女性）を対象に補整下着の継続着用（3ヶ月間）による脱衣時での体型変化の検証を行った結果、この度の検証において、体構造による「下着の選択」、「一定の着用方法」、「3ヶ月の継続使用」を条件として、ヌード採寸時でのサイズ変化が実証されたことをお知らせいたします。（検証方法詳細は添付資料参照）

以上

2020年3月24日

各位

マルコ株式会社

— 検証結果により、各種プロモーションでの“体型変化”の表現が可能に —
補整下着の3ヶ月継続着用による脱衣時の体型変化を実証!!

体型補整用婦人下着を販売するマルコ株式会社(代表取締役:岩本 眞二、本社:大阪市北区)は、日本臨床試験協会(JACTA)監修のもと被験者42名(20歳~50歳未満の健全な女性)を対象に補整下着の継続着用(3ヶ月間)による脱衣時での体型変化の検証を行いました。

今回の検証において、体構造による下着の選択^{※1}、一定の着用方法^{※2}、3ヶ月の継続使用を条件としてヌード採寸時^{※3}でのサイズ変化が実証されました。(検証方法詳細は次頁参照)

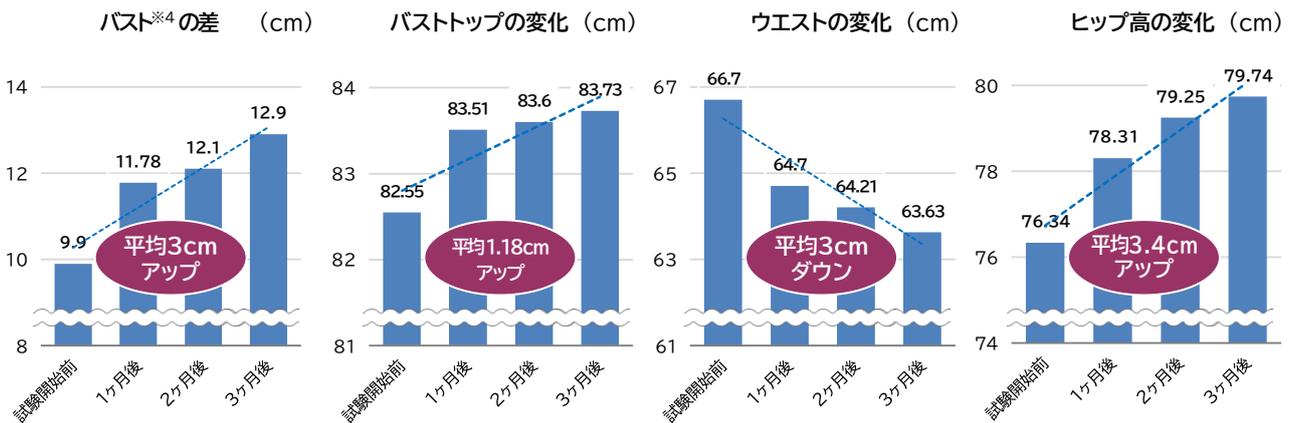
3ヶ月後の実証データ

初日 — 3ヶ月後 の 数値の差分表 (日本臨床試験協会調べ)	項目	商品脱衣時(n=42)	項目	商品脱衣時(n=42)
	バスト ^{※4}	+1.38~ +4.82cm	ヒップ	-0.78~ -3.46cm
	ウエスト	-0.05~ -6.77cm	バスト高	+0.01~ +3.93cm
	太もも	-0.9~ -2.78cm	ヒップ高	+1.19~ +5.55cm

(日本臨床試験協会調べ)

- ※1 検証ではマルコの補整下着「カーヴィシャス(全12品 n=22)」及び「バルアージュ アヴァンセ サクラ(全9品 n=20)」を使用。被験者には年齢や体質を考慮して検証時の着用品を選定した。
- ※2 被験者には規定の着用方法を指示。
- ※3 規定の測定位置・方法により採寸。
- ※4 脱衣時のトップバストとアンダーバストの差を算出。

「カーヴィシャス」を継続使用した被験者の測定推移(平均値)



カーヴィシャス(66%信頼区間) n=22、日本臨床試験協会調べ

【 本件に関するお問い合わせ先 】

マルコ			MRK ホールディングス
<報道関係者様>	<お客様>	<投資家の皆様>	
マーケット開発部 TEL:03-5436-9034	お客様コールセンター TEL:0120-56-3705	経営企画部 TEL:06-7655-7177	

- 検証において、トップとアンダーの差、ウエスト及びトップバスト、ヒップ高の変化について有意差あり。
(1)体構造による下着の選択 (2)一定の着用方法 (3)3ヶ月の継続使用を条件とした場合につきエビデンスあり。
- 前頁のグラフは「カーヴィシヤス(全12品)」シリーズを使用時の検証結果。
バストトップとアンダーバストの差として0.98~5.02cmの差分変化及びウエストにおいては-1.46~-4.68cmの減少、トップバストは0.64~2.98cmのアップ、ヒップ高は1.38~5.42cmのアップが確認された。(※検証において各測定値の増減と体重の推移は相関しないと判断された。)
- 検証ではマルコの補整下着「カーヴィシヤス全12品 (n=22)」及び「ベルアーージュ アヴァンセ サクラ全9品 (n=19)」シリーズを使用。
被験者には年齢や体質を考慮して検証時の着用用品を選定。
- 被験者には規定の着用方法を指示。
- 規定の測定位置・方法により採寸。
トップバスト:バストトップ(乳頭)位置を起点とし床面に水平に測定。
アンダーバスト:バストのふくらみの直下部分を床面と水平に測定。
トップとアンダーの差:トップバストとアンダーバストの差を算出。
ウエスト:肘を直角に曲げた位置で測定。極端に腕が短い、もしくは長い被験者の場合は 肋骨の一番下から指2本分下の位置で測定。
バスト高:顔を正面に向け、かかとをつけて爪先を45度を開いて直立した姿勢で、床面(足親指の先地点)からバストトップ(乳頭)までが垂直になる長さを測定。
ウエスト高:ウエストの一番くびれている部分に被験者の肘を曲げた両手を置き、床面から小指の付け根までの垂直になる長さを測定。
ヒップ高:床面から垂直にヒップの一番出ている位置までの垂直になる長さを測定。

【マルコに関して】

日本で初めて体型補整下着の価値を広め、販売しているパイオニアカンパニーです。

マルコでは、3D技術から生まれた下着用人体計測装置(3DBG)などのテクノロジーを導入。これらを駆使した科学的かつ多角的な分析により美しく輝く理想のプロポーションに補整するノウハウを蓄積しています。また、経験豊富なボディスタイリスト*からのアドバイスで、お客様の体型を理想のプロポーションに導くお手伝いをさせていただきます。

※当社の店頭スタッフの総称になります。下着とボディメイクの技術を用いて、女性を美しいボディプロポーションに整える専門職。お一人お一人のご要望やお悩みに合わせて、採寸、サイズ選び、商品提案、ボディメイク、使いこなしのアドバイス等を行っています。

【会社概要】

- ・商号：マルコ株式会社 (英訳名 MARUKO CO.,LTD.)
- ・本社：大阪市北区大淀中一丁目1番30号
- ・TEL：06-6455-1205 (代表)
- ・設立：2018年4月24日
- ・資本金：1,000万円(2019年3月31日現在)
- ・直営店舗数：210店舗(2020年3月24日時点)
- ・事業内容：婦人下着及びその関連事業
- ・代表取締役：岩本 真二

【主要商品】



カーヴィシヤス
シリーズ



ベルアーージュアヴァンセサクラ
シリーズ



デコルテ リュミエス
シリーズ



me_more MARUKO
シリーズ



健康食品及びサプリメント

【本件に関するお問い合わせ先】

マルコ		MRK ホールディングス
<報道関係者様>	<お客様>	<投資家の皆様>
マーケット開発部 TEL:03-5436-9034	お客様コールセンター TEL:0120-56-3705	経営企画部 TEL:06-7655-7177

ヌードの状態でも身体がこんなに変わった!

一般財団法人
日本臨床試験協会
(JACTA) 認定

データで実証された MARUKOの補整力

補整下着とボディメイクの力で、あなたの身体にあるポテンシャルを存分に引き出すMARUKO。
身に着けるだけでシルエットが変わるだけでなく、
ヌードの状態でも理想の身体へと変わったことがデータで実証されました。
あなたの“今を変えたい”気持ちを私たちが応援します。

実証 01

バスト

最大
(3か月後) **2** ※1,2
カップ
UP!

実証 02

バストの高さ

最大
(3か月後) **3.93**cm
UP!

実証 03

ウエスト

最大
(3か月後) **6.77**cm
DOWN!

実証 05

ヒップの高さ

最大
(3か月後) **5.55**cm
UP!

実証 04

太もも

最大
(3か月後) **2.78**cm
DOWN!

3か月後の実証データ

初日 - 3か月後の 数値の差分表 (日本臨床試験協会調べ)	項目	商品脱衣時 (n=42)	項目	商品脱衣時 (n=42)
	バスト <small>※1,2</small>	+1.38 ~ +4.82 cm	ヒップ	-0.78 ~ -3.46 cm
	ウエスト	-0.05 ~ -6.77 cm	バスト高	+0.01 ~ +3.93 cm
	太もも	-0.9 ~ -2.78 cm	ヒップ高	+1.19 ~ +5.55 cm

※統計処理した結果、確率的に可能な数値(95%信頼区間)

※日本臨床試験協会調べ ※結果には個人差があり、効果を保証するものではありません。 ※3か月間継続的に着用し続けた最大値 ※一定の着用方法を実施した場合 ※使用下着はカーヴィンヤス(n=22)ないしサクラ(n=19) ※各項目の測定位置・方法[バストトップ]乳頭位置を起点とし床面に水平に測定。[アンダーバスト]バストのふくらみの直下部分を床面と水平に測定。[ウエスト]肘を直角に曲げた位置で測定。極端に腕が短い、もしくは長い被験者の場合は肋骨の一番下から指2本分下の位置で測定。[ヒップ]一番出ている位置を起点として床面に水平に測定。[太もも]足を肩幅に開いて、体重を均等に乘せた姿勢をとった際の正面から見て一番太い位置、もしくは脚の付け根5cm下の位置を起点として床面に水平に測定。[バスト高]顔を正面に向け、かかとをつけて爪先を45度に開いて直立した姿勢で、床面(足親指の先地点)からバストトップ(乳頭)までが垂直になる長さを測定。[ヒップ高]床面から垂直にヒップの一番出ている位置までの垂直になる長さを測定。

※1 脱衣時のトップバストとアンダーバストの差を算出。

※2 トップとアンダーの差が2.5cmごとにカップが変動するのを前提とする。Bカップに若干満たない11cm(トップとアンダーの差)でAカップの方の場合、AカップからCカップへ2カップアップの変化。